

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2022年
11 月号
Vol.69 No.810

巻頭言

慣れた先に成長はない 鈴木雄一

会 告

第141回日暮里塾ワンコインセミナー
2022年度城西支部研修会
2022年度城北支部研修会

お知らせ

JART会費未納除籍者への債権回収委託

連 載

[消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査
第8回 注腸X線検査の精度管理～注腸X線検査の臨床画像評価～ 安藤健一

研修会等申込書



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

目 次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
重要なお知らせ	3
巻頭言 慣れた先に成長はない	4
業務執行理事 鈴木雄一	4
会告1 第141回日暮里塾ワンコインセミナー	5
学術委員会	5
会告2 2022年度城西支部研修会	6
城西支部委員会	6
会告3 2022年度城北支部研修会	7
城北支部委員会	7
会告4 第142回日暮里塾ワンコインセミナー	8
学術委員会	8
会告5 第143回日暮里塾ワンコインセミナー	9
学術委員会	9
会告6 2022年度第1回災害対策研修会	10
SR推進委員会	10
お知らせ1 「ちいさなボランティア活動」	
使用済み切手収集のご協力について	11
厚生調査委員会	11
お知らせ2 JARTにおいて会費未納除籍者に債権回収委託を開始	12
情報委員会	13
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	13
連 載 [消化管造影検査] 第5部 大腸・注腸X線検査	
第8回 注腸X線検査の精度管理～注腸X線検査の臨床画像評価～	14
安藤健一	14
パイプライン	
・日本診療放射線技師連盟ニュース (2022 No.9)	21
2022年4月～9月期会員動向	22
2022年度第6回理事会報告	23
研修会等申込書	31

Column & Information

・求人情報	22
・東放見聞録	27
・学術講演会・研修会等の開催予定	28

スローガン
チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心で安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

重要なお知らせ

2022年10月6日

本会会長の逮捕について

本会会長 麻生智彦が2022年10月5日に勤務先の業務に関する収賄の容疑で逮捕されました。東京都民の皆様、会員の皆様、関係者の皆様にはご心配とご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

現在、認否は明らかになっておりませんので、捜査の進展を見守りつつ事実関係を踏まえて対処致します。本会事業につきましては、予定通り継続させていただく予定でございます。

また、役員を中心に情報収集と今後の対応や事業活動について検討をしております。進捗があり次第、皆様へご報告させていただきます。

公益社団法人東京都診療放射線技師会

卷頭言



慣れた先に成長はない

業務執行理事 鈴木雄一

平素より公益社団法人東京都診療放射線技師会への多大なるご協力ご支援をいただきましてありがとうございます。本年度より業務執行理事ならびに総務委員長を担当させていただきます、東京大学医学部附属病院放射線部 鈴木雄一と申します。

昨今の世界事情、国内事情を見てみると、さまざまな地域での紛争やそれに伴う物価上昇、急激な円安など、決して穏やかな世の中とは言えない状況にあると日々感じています。また数年前より世界的に問題となっているCOVID-19感染症に関しても、人類がこの感染症を克服できるのか、また共存しなければならないのかもはっきりしない状態での日常生活の制限を余儀なくされていると思います。当会としても、対面式の会議や研修会などの事業が、COVID-19感染症問題前と同様に開催することが難しくなっているのは事実で、さまざまな事業に関して皆さまにはご心配やご面倒をお掛けしてしまっていると思います。

しかしCOVID-19感染症だから仕方がない、対策しようがない、周りもやってないから… などと弱音ばかりを吐いたり、思考停止していたりするわけにはいかないと思います。私がいつも心に想う戒めの言葉「慣れた先に成長はない」と共に想いを伝えさせていただきます。

どなたでもそうだと思いますが、新しく始めたこと、初めて挑戦することは、最初は頭を使い試行錯誤を繰り返して、やがては自分のものにしていく、なっていくと思います。しかし慣れてくると、頭を使わなくてもできる「作業」になってしまっていることに、ふと気づくときが皆さんもおありではないでしょうか。「作業」になってしまふと、私は成長が止まっているなと感じます。もちろん「作業」は大切なことだと思います。総務の仕事をいくつか具体的に挙げさせていただくと、理事会開催通知、理事会資料作成、年間予定表作成および更新、理事会議事録作成、定期総会準備などが作業としてあります。過去と同じ形式、同じ流れ、同じ考え方で行なうことは安定した情報伝達や情報管理という意味では大切であると思います。しかし、もっと分かりやすい伝え方はないか、どうやったら各地区から事業を計画や申請しやすくなるかななどトライ＆エラーを常にすること、少しでも良くなるように工夫をすることは非常に大切であると思います。

これまでに受け継いできた会務運営のノウハウは大切にしつつ、常に何か良くできる箇所はないか、どうしたら皆さんが今よりも喜んで東京都診療放射線技師会の活動を行っていただけるかを考えながら、今期の会務運営に携わっていきたいと考えております。

ここ数年は、私自身守りに近い状態であったと思います。もちろんこれまでに経験したことのないことばかりでしたので、守りになるはある程度は仕方なかったと感じています。しかしこれからは、チャレンジできることはチャレンジする、良いと思うものは提案して変えられるものは変えていく、そして会員の皆さんのチャレンジを少しでも後押しするために何ができるかを模索し、実行していく、お手伝いしていく1期2年間にていきたいと考えています。もちろん「うまくいかない方法」ばかりではまずいのですが、事前の準備や予測をしっかり行ったうえで、トライ＆エラーを繰り返しながらも当会の発展と皆さまのお役に立てるよう尽力していきたいと思います。若輩者ではございますが、今後ともご指導ならびにご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

第141回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「FFRctの現状と展望～心臓CTで今何がわかるのか？～」

講師：ハートフロー・ジャパン合同会社 カスタマーサクセスディレクター 中村 俊 氏

第141回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

今回は、心臓CT検査について企画致しました。FFRct解析を実施している施設でもっと詳しく知りたい方、FFRct解析の検討をしている施設の方、大変興味のある方などご参加をお待ちしております。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年11月9日（水）19時00分～19時45分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：定員は特に設けておりません

申込締切：2022年11月2日（水）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

2

2022年度 城西支部研修会（ハイブリッド開催）

テーマ「タスクシフト～新しい診療放射線技師の姿～」

講師：東京医科大学病院 冷水 育 氏
埼玉県済生会川口総合病院 城處 洋輔 氏
医療法人社団光仁会 梶川病院 中上 康次 氏

本年度の城西支部研修会は、タスクシフトについて取り上げます。

2021年10月の法改正により、診療放射線技師の業務範囲が拡大されました。告示研修会の受講、各施設で安全に実施するための体制作りが必須となります。改正から1年経った今、3名の先生をお招きしてさまざまな角度からお話ししていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年11月25日（金）19時00分～20時30分

会 場：東京都診療放射線技師会研修センター及びオンラインZoom
(オンラインのID及びパスワードは追ってご連絡致します)

ア クセス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：無 料

定 員：100名（研修センターは先着30名限定）（先着順）

申込方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切：2022年11月21日（月）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.0カウント付与

問い合わせ：城西支部 E-Mail：shibu_jyousai@tart.jp

第3地区委員長 布川嘉信（城西支部委員長）

第9地区委員長 西郷洋子

第10地区委員長 澤田恒久

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

2022年度 城北支部研修会（ハイブリッド開催）

テーマ「働きやすい職場環境を作るための生命の話 ～助産師の立場より～」

講師：湊 真美 氏（助産師）

2022年度城北支部研修会はハイブリッド開催（会場及びWeb開催）です。

皆さまは2022年4月より一般的にいわれる「不妊治療」に保険適用がされていることをご存じでしょうか？ 6組に1組の夫婦が不妊症といわれる時代です。

また、『産休育休』という制度はご存じかと思いますが、具体的にどのような制度かご存じですか？

私たち診療放射線技師だけではなく、世間的にも女性がフルタイムで働くことが増える一方、出産・育児や不妊治療に対して男女ともサポートが十分であるとは言えないのが現状です。出産の前後には人それぞれさまざまな過程があり、一概にこれというものはありません。

今回、診療放射線技師の日常業務・管理と、出産（育休）や不妊治療について、大学病院や不妊治療専門クリニックでの勤務経験がある助産師の視点からお話ししていただきます。

業務にかかわる管理を行う方だけではなく、これから的人生で家族を作っていく方、作っていきたい方、周りに新しい家族を迎える技師の方々に役立つプログラムです。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年11月26日（土）19時00分～20時00分（受付開始：18時45分～）

会 場：東京都診療放射線技師会研修センター及びオンラインZoom
(オンラインのID及びパスワードは追ってご連絡致します)

定 員：会場 20名・Web参加 50名（先着順）

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

問い合わせ：城北支部 E-Mail：shibu_jyouhoku@tart.jp

第5地区委員長 中田健太

第6地区委員長 伊佐理嘉

第16地区委員長 関谷 薫（城北支部委員長）

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告

4

第142回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「ちょっと教えて！ がんゲノム医療について」

講師：アクトメッド株式会社 営業・マーケティング部 金子 寛樹 氏

第142回日暮里塾ワンコインセミナーもWeb開催と致します。

今回は、ゲノム医療について講義をしていただきます。2001年のヒトゲノム解読宣言以降、バイオサイエンスは、ICT技術の進歩と共に急速に発展を遂げ、医療・創薬などの次世代ヘルスケア時代に向けて新たな局面を迎えています。私たちの業務の中でも耳にする分野ではないでしょうか。ゲノム医療について興味のある方は、ぜひ参加登録をよろしくお願ひ致します。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。

本セミナーの映像などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2022年12月12日（月）19時00分～19時45分

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定 員：定員は特に設けておりません

申込締切日：2022年12月5日（月）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修0.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第143回日暮里塾ワンコインセミナー テーマ「学術・教育委員が選んだ発表演題」

恒例となりました「学術・教育委員が選んだ発表演題」をWeb開催致します。

本年度開催された関東甲信越診療放射線技師学術大会、第38回日本診療放射線技師学術大会において発表された演題から学術委員、教育委員が協議し選出させていただきました。学会に参加できなかった方、参加したけれど聞けなかった方、もう一度聞きたい方、多くの方のご参加をお待ちしております。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。

本セミナーの映像などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

～演題～

10演題を予定しておりますが発表者の承諾を得次第、HP上で掲載させていただきます。
しばしお待ちください。

記

日 時：2023年1月11日（水）18時30分～20時10分

受講料：無料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

※参加者にはパスワードを返信致します。

定員：定員は特に設けておりません

申込締切日：2023年1月4日（水）

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修1.5カウント付与

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告



2022年度 第1回災害対策研修会 <Web開催>

テーマ「災害時の放射線部門対応 ～経験から備えへ～」

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会 SR推進委員会

東日本大震災から11年が経ちました。発災後に多くの施設で災害対策の見直しや整備を行ったことと思います。その後も継続して訓練や見直しを行っていますでしょうか。災害時医療を他人事と考えていませんか？

今回の研修会では、「BCP」「訓練」「実際の被災地域での対応」などについて災害医療分野の第一線で活躍されている先生方にお集まりいただきご講演いただけることになりました。災害対策にご興味のある方は必見です。また、災害支援認定診療放射線技師の現状についてもご紹介致します。

皆さまの施設の災害対策に対する日頃の備えを見直すきっかけになれば幸いです。

オンラインは、Zoomの利用となります。セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、Zoom最新バージョンをダウンロードの上、ご参加ください。参加人数に上限がありますので早めにお申し込みください。

本セミナーの映像などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2023年3月4日（土）13時00分～17時00分（オンラインによるライブ配信）

定 員：100名（先着順）

受 講 料：無 料

申込方法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォームからお申し込みください。または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修4.0カウント付与

問い合わせ：SR推進委員会 渡辺靖志 E-Mail：saigai@tart.jp

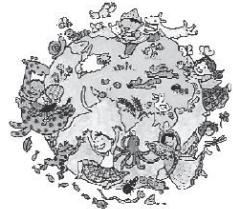
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

「ちいさなボランティア活動」 使用済み切手収集のご協力について

厚生調査委員会

厚生調査委員会では「ちいさなボランティア」活動として使用済み切手の収集活動を行っています。この活動は、日本キリスト教海外医療協力会へ使用済みの切手を発送し、その資金を海外の医療活動に役立てています。本日は、この活動と収集方法についてご説明致します。



◎使用済み切手の使い道

使用済み切手は日本キリスト教海外医療協力会（イラスト及び写真をHPより引用）を通じて、国内の切手収集家などへ1kg（約5千枚）を約1,800円で買い取ってもらっています。その資金がボランティア活動資金になっています。例として、使用済み切手1kgでタンザニアの看護学生ひとりの1年分の教科書代になります。

◎日本キリスト教海外医療協力会について

「私があなた方を愛したようにあなた方もたがいに愛し合いなさい」という聖書の言葉に基づき、アジアをはじめ保健医療が充分でない地域へ協力をしている海外協力団体のことです。おもに東南アジアを中心に医療人材の派遣、奨学金事業、協働プロジェクトを中心に地域への医療協力を実施しています。

この団体の共感できるところは地域の人々へ単に物資や資金を寄付することではなく、その地域の人々の自発的な努力を側面から支えることを重点にしているところです。



◎切手の整理と収集の方法

- * 切手の種類は問いませんが、**外国切手と国内切手**に分けておまとめください。
- * 郵便局でお金を払うと貼ってくれるシール（メータースタンプ）は不可です。
- * 簡易郵便や官製はがきの印刷された切手部分は不可です。
- * 切手を切り取る際、**切手の目打ち（ぎざぎざ）**を切り取らないよう注意してください（5ミリから1センチ離して切り取る）。
- * **台紙（封筒）**から切手をはがさないでください。
- * ホッチキスや輪ゴムなどでまとめないでください。切手が傷みます。

以上のように整理した使用済み切手を東京都診療放射線技師会まで郵送もしくは事務所へお持ち込みください。

◎皆さまへのご協力のお願い

ボランティア活動の意義とは、見返りを求める無償の愛「慈愛」であると思います。

本来この精神は医療において基本となる精神であり、私たち医療従事者は一般の人々よりもその理解は深いと思います。しかし、活動となると何をしていいのか分からぬ方や他人事のようにとらえている方もいることでしょう。そこで、この活動を通じて会員一人ひとりに「慈愛の芽」を息吹かせ、世界の困っている人々にわずかではありますが、本活動を通じて貢献している自覚を感じ取っていただきたいと思います。

会員の皆さまが本活動の意味を理解し、ご協力賜りますようよろしくお願ひします。

以上



お知らせ 2

JARTにおいて会費未納除籍者に 債権回収委託を開始

日本診療放射線技師会（JART）の理事会において、未収会費の収納代行委託に関する議案が可決され、日本診療放射線技師会会費については、2022年4月1日付で会費未納による除籍者より債権の回収委託を開始しています。

JARTでは、定款第8条で「会員は（中略）会費を納入しなければならない」と定めており、同じく第9条3項では「2年以上の会費未納入の場合には会員資格の喪失」と記載されております。また入退会等に関する規程第2章第2条、会費納入規程第2章第2条、第3条および第3条2項によって会員は会費の納入義務を負っております。これまでには、再入会申し込みの際に、これらの規程についてご理解を頂くまでに労力を費やしていましたが、今後は明確化できるものと考えております。

また、東京都診療放射線技師会の会費につきましても、合算請求のため未納会費を回収委託する対応にしております。会員の皆さんにおかれましては、ご理解ご協力よろしくお願い致します。

お問い合わせ：公益社団法人日本診療放射線技師会 財務担当

E-Mail : info@jart.or.jp

以上

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要”から“支部・地区一覧表”をお選びください。



RR 公益社団法人
東京都診療放射線技師会

一般の方へ 当会の概要 入会案内・各種手続き 研修会・イベント情報 求人情報

お問い合わせ

HOME > 当会の概要 > 支部・地区一覧表

支部・地区一覧表

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

第8回 注腸X線検査の精度管理 ～注腸X線検査の臨床画像評価～

みさと健和病院 安藤 健一

これまで消化管造影検査連載企画では、上部消化管X線検査について、X線TV装置の機器精度管理について、食道・胃・小腸・大腸の症例について連載してきました。

新シリーズとして『大腸・注腸X線検査』について連載させていただいております。

新シリーズでは、これまで大腸の解剖生理・注腸X線検査の前処置・撮影法について、取り上げてきました。引き続きどうぞよろしくお願ひ致します。

おさらい

前回は、注腸X線検査の画像評価の概要について取り上げさせていただきました。

日本診療放射線技師会より上程された、注腸X

注腸X線検査の臨床画像評価

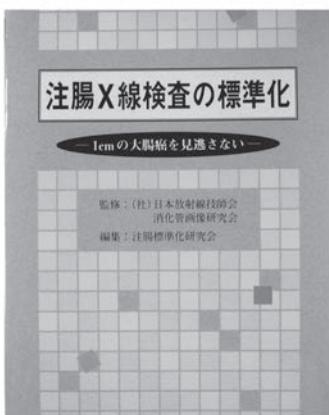


図1 注腸X線検査の臨床画像評価

線検査の唯一の系統的な臨床画像評価法である『注腸X線検査の標準化』に則り、説明させていただきます（図1）。

画像評価項目の、1) 描出範囲（二重造影描出範囲）、2) 便残渣、3) バリウム付着、4) はがれ・ひび割れ・凝固、5) FNP:Fine Network Pattern（無名溝）の5項目について、直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・上行結腸・盲腸の6部位について各部位ごとに画像評価を行います（図2～図4・図6・図8・図10）。

画像評価の時間的、あるいは評価者・施設間で

画像評価項目

1. 描出範囲（二重造影描出範囲）
2. 便残渣
3. バリウム付着
4. はがれ・ひび割れ・凝固
5. Fine Network Pattern（無名溝）

図2 画像評価項目

画像評価基準：描出範囲

画像評価達成基準：評価5

- 評価1：二重造影像での描出範囲が1/2未満である。
 評価2：“1/2以上2/3未満である。
 評価3：“2/3以上4/5未満である。
 評価4：“4/5以上から全域に満たない。
 評価5：二重造影像で全域にわたり描出されている。

図3 画像評価基準：描出範囲

の偏り（誤差）を最小限にし、可能な限り客観的な評価とするために、評価基準画像を用いて評価します（図5・図7・図9・図11）。

画像評価の目的は、検査全体を振り返り、その検査の問題点を明らかにし、検査の質（画像の良し悪し）を客観的に知ることです。

注腸X線検査は、検査者個人や施設によって、

その得られた画像に大きな違いがあるのが現状です。検査の特性上どうしても生じてしまう個人格差・施設格差をより少なくし、検査精度の向上と均てん化が求められ、そうした意味でも精度管理は必須であり、そのツールの1つとして画像評価が存在します。それでは、実際の臨床画像を用いて評価の方法について解説していきます。

画像評価基準：残渣

画像評価達成基準：評価3以上

- 評価1：残渣を多量に認める。
- 評価2：残渣を相当量認める。
- 評価3：残渣を少量認める。
- 評価4：残渣をごく少量認める。
- 評価5：残渣をほとんど認めない。

図4 画像評価基準：残渣

基準画像：残渣

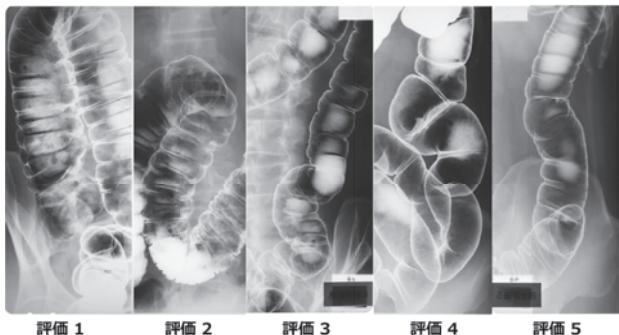


図5 基準画像：残渣

画像評価基準：バリウム付着

画像評価達成基準：評価3以上

- 評価1：腸管の辺縁、粘膜面とともに描出が不明瞭である。
- 評価2：腸管の辺縁は多少描出されているが粘膜面は不明瞭である。
- 評価3：腸管の辺縁、粘膜面とともにわずかに描出されている。
- 評価4：腸管の辺縁、粘膜面とともに描出されている。
- 評価5：腸管の辺縁、粘膜面とともに十分に描出されている。

図6 画像評価基準：バリウム付着

基準画像：バリウム付着

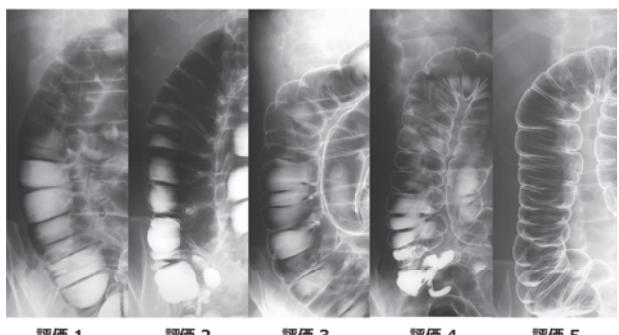


図7 基準画像：バリウム付着

画像評価基準：はがれ.ひび割れ.凝固

画像評価達成基準：評価3以上

- 評価1：はがれ。
- 評価2：ひび割れ。
- 評価3：凝固。
- 評価4：はがれ・ひび割れ・凝固のいずれも認めない。

図8 画像評価基準：はがれ.ひび割れ.凝固

基準画像：はがれ.ひび割れ.凝固



図9 基準画像：はがれ.ひび割れ.凝固

画像評価基準：FNP（無名溝）

画像評価達成基準：特に定めない

評価 1：FNPを認めない。

評価 2：FNPを一部、

もしくは微かに認める。

評価 3：FNPを広範かつ

明瞭に認める。



図10 画像評価基準：FNP（無名溝）

基準画像：FNP（無名溝）

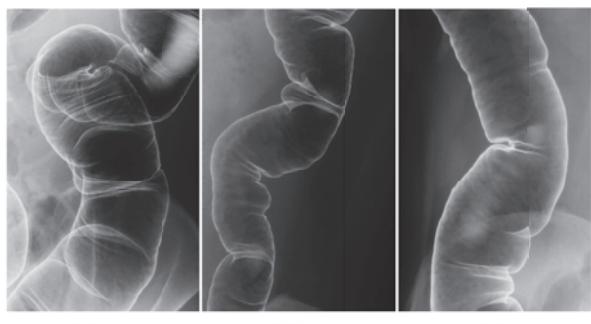


図11 基準画像：FNP（無名溝）

1 | 臨床画像評価

ルーチン検査として実施された、明らかな所見のない正常症例画像を提示します（図12～図34）。

2 | 描出範囲

まずは描出範囲です。直腸・S状結腸を評価していきます。背側（背臥位）と腹側（腹臥位）、直腸については両側臥位を含め、図12～図20の画像が対象になります。背側と腹側の両方で、しっかりバリウムが抜けて全領域が二重造影像となっているので、評価は背側5・腹側5・総合5となります。

下行結腸は、図21～図22・図32～図33が主な評価対象になりますが、近位側のSDJ付近の評価については図16・図20の画像も含め評価します。解剖学的な部位の移行部もしっかり評価することが重要となります（図35・図36）。

これは撮影時へのフィードバック・意識すべきポイントにもつながります。移行部含め全領域がしっかり二重造影像になっていますので、評価は背側5・腹側5・総合5となります。

横行結腸は、図22～図24・図29～図34が主な評価対象になります。肝臓曲・脾臓曲付近の移行部含め全領域がしっかり二重造影像になっていますので、評価は背側5・腹側5・総合5となります。横行結腸は腹側（腹臥位）が解剖学的特徴によって、バリウムが残存してしまう傾向となるので注意して評価することが、撮影時へのフィードバッ

ク・意識すべきポイントにもつながります。

上行結腸は、図27～図28・図30・図34が主な評価対象になります。肝臓曲付近の移行部含め全領域がしっかり二重造影像になっていますので、評価は背側5・腹側5・総合5となります。上行結腸は深部結腸となりますので、しっかり拡張させた状態の画像で評価することが、撮影時へのフィードバック・意識すべきポイントになります。

盲腸は、図25～図28が主な評価対象になります。背側（背臥位）の図37のバウヒン弁（回盲弁）近傍の実線部分は、圧迫を加え角度を変えてスポット撮影しておりますが、バリウムがやや多く限局的に残存しており、二重造影像または淡い薄層像とは解釈できません。しかし、図40の上行結腸を中心に撮影された画像で点線部分に注目してみると、バウヒン弁（回盲弁）近傍のバリウムの重なりが回避され二重造影像として評価することができます。

同様に、腹側（腹臥位）の図38左上のバウヒン弁（回盲弁）近傍の実線部分、バリウムが限局的にやや多く残存しており、二重造影像または淡い薄層像とは解釈できません。しかし、図38・図39の点線部分を確認してみると、盲腸腹側が全体的に二重造影像または淡い薄層像として評価することができます。盲腸の描出評価も、背側5・腹側5・総合5と評価することができます。

評価のポイント・注意点は、バリウムの抜けていない濃い薄層像もしくは充盈像ではなく、あくまで二重造影像と淡い薄層像で描出範囲を評価します。描出範囲の画像評価達成基準は、評価5となります。



図12

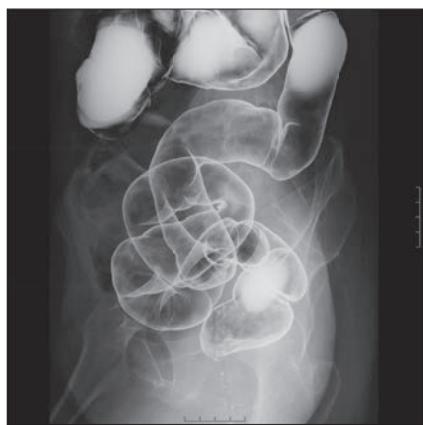


図13



図14



図15



図16



図17



図18



図19



図20

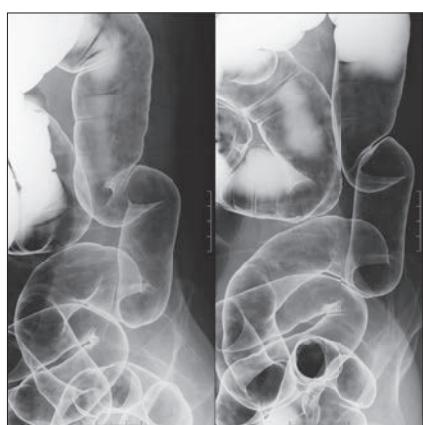


図21

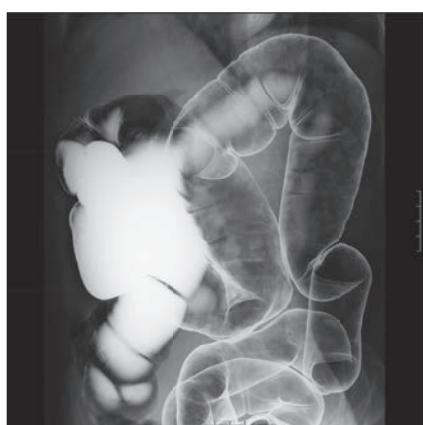


図22



図23



図24

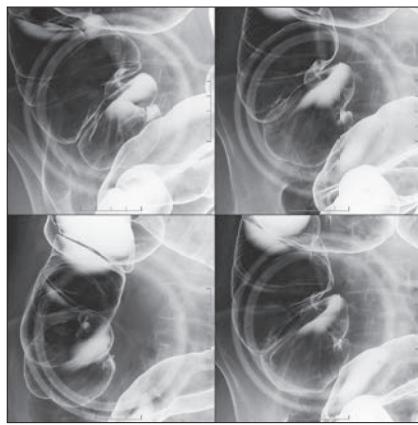


図25

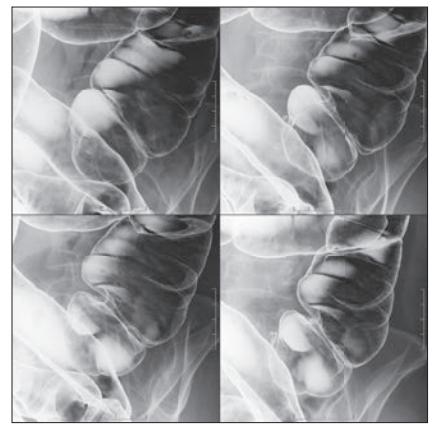


図26

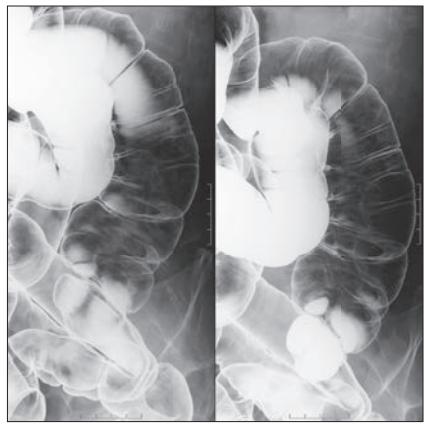


図27



図28



図29



図30

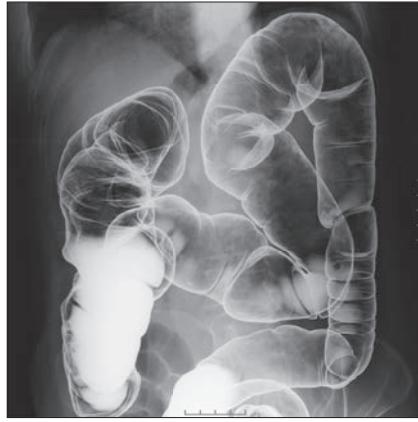


図31



図32



図33



図34



図35



図36



図37

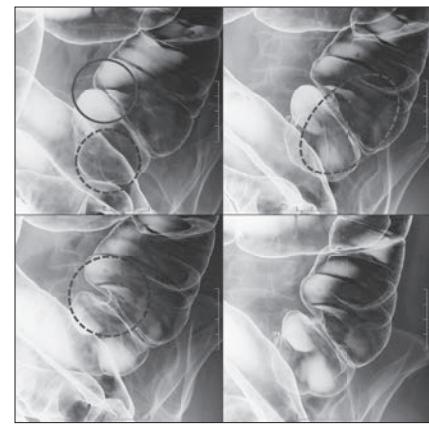


図38

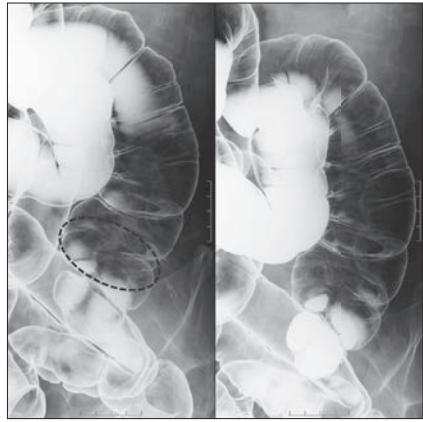


図39

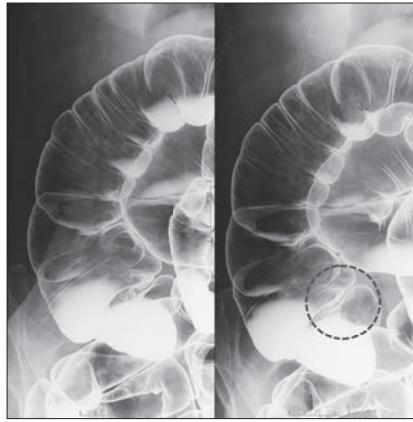


図40

3 | 残渣

次に残渣評価です。直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・上行結腸・盲腸の6部位で図4の基準に従い図5の基準画像を参考に評価します。部位別の評価では、ほぼ残渣は認められないのでそれぞの評価は、直腸5・S状結腸5・下行結腸5・横行結腸5・上行結腸5・盲腸5となります。総量便残渣については、図17・図20・図21・図22・図26の画像に、ごく少量の残渣を認めますので、評価4となります。

評価のポイント・注意点は、各部位ごとに二重造影像で撮影された画像に描出されている残渣の最少量をもって評価し、部位別便残渣とします。なお、残渣の形状（固体・泥状・混合）は問いません。部位にかかわらず、二重造影像以外の部位も含めて便残渣の総量（最大）を評価して総量便残渣とします。残渣評価は、各部位ごとにおける

最小量の部位別便残渣と部位にかかわらない最大の総量便残渣の2項目を評価します。残渣の画像評価達成基準は、評価3以上となります。

4 | バリウム付着

次にバリウム付着評価です。直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・上行結腸・盲腸の6部位で図6の基準に従い図7の基準画像を参考に評価します。全ての部位で腸管の辺縁・粘膜面ともに十分に描出されていますのでそれぞの評価は、直腸5・S状結腸5・下行結腸5・横行結腸5・上行結腸5・盲腸5となります。

評価のポイント・注意点は、基準画像を参照し、検査画像の各部位ごとの付着が良好な画像と比較したうえで、評価基準に準じた最も妥当な評価を選択します。バリウム付着の画像評価達成基準は、評価3以上となります。

5 | はがれ・ひび割れ・凝固

次にはがれ・ひび割れ・凝固の評価です。直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・上行結腸・盲腸の6部位で図8の基準に従い図9の基準画像を参考に評価します。全ての部位ではがれ・ひび割れ・凝固をいずれも認めないのでそれぞれの評価は、直腸4・S状結腸4・下行結腸4・横行結腸4・上行結腸4・盲腸4となります。

評価のポイント・注意点は、基準画像を参照し、検査画像の各部位ごとの、はがれ・ひび割れ・凝固が最も少ない良好な画像と比較したうえで、評価基準に準じた最も妥当な評価を選択します。はがれ・ひび割れ・凝固の画像評価達成基準は、評価3以上となります。

6 | FNP(無名溝)

最後にFNP(無名溝)の評価です。直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・上行結腸・盲腸の6部位で図10の基準に従い図11の基準画像を参考に評価します。全ての部位でバリウム付着は良好ですが基本的にFNP(無名溝)は認められないのでそれぞれの評価は、直腸1・S状結腸1・下行結腸1・横行結腸1・上行結腸1・盲腸1となります。

なお、FNP(無名溝)の描出は、1cm以上の病変の描出には影響が少ないため画像評価達成基準は定めない参考評価となります。

7 | 画像評価結果

1)描出範囲(二重造影描出範囲)、2)便残渣、3)バリウム付着、4)はがれ・ひび割れ・凝固、5)FNP:Fine Network Pattern(無名溝)の5項目について、直腸・S状結腸・下行結腸・横行結腸・

	直腸	S状結腸	下行結腸	横行結腸	上行結腸	盲腸
描出範囲・背側	5	5	5	5	5	5
描出範囲・腹側	5	5	5	5	5	5
描出範囲・総合	5	5	5	5	5	5
バリウム付着	5	5	5	5	5	5
部位別便残渣	5	5	5	5	5	5
総量便残渣			4			
凝固・ひび割れ	4	4	4	4	4	4
FNP	1	1	1	1	1	1

図41 画像評価結果

上行結腸・盲腸の6部位について各部位ごとに画像評価を行います。評価結果を図41に示します。全ての項目・全ての部位にて、画像評価達成基準を満たしています。

8 | おわりに

注腸X線検査の標準化による画像評価は、1cmの病変(大腸がん)を見逃さない検査を目指した結果の標準化であると同時に過程の標準化でもあります。バリウムを自在に移動させる撮影技術・前処置評価・造影剤の濃度調整等の評価でもあります。画像評価を行い検査の質を明らかにして、それを次にフィードバックして精度向上につなげていただければと思います。

参考文献

- 注腸X線検査の標準化 日本診療放射線技師会監修 医療科学社
- 第2回下部消化管(注腸)認定診療放射線技師講習会 テキスト 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師連盟 2022 No. 9 ニュース (通巻No.78)

発行日 令和4年9月28日
発行所 日本診療放射線技師連盟
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28
三田国際ビル22階
TEL.070-3102-1127 FAX.03-6740-1913

連盟活動報告

- ① 8月29日(月) 根本匠シンポジウムに出席
- ② 9月16日(金) 第38回日本診療放射線技師学術大会にて連盟ブース設置
～18日(日)
- ③ 9月27日(火) 安倍元首相の国葬に出席



事務局からのお願い

畠元将吾代議士後援の自民入党は右のQRコードから登録できます。

本連盟の年度は1月から12月となっております。

2021年第2回理事会において、年会費は一律2,000円となりました。

また、寄付によるご支援も隨時受け付けております。

郵便局備え付けの振込取扱票を使用してお振込みの場合

→ 口座記号・口座番号 00100-2-667669

ゆうちょ銀行に直接お振込みの場合

→ 店名(店番):019 当座預金 口座番号:0667669 加入者名 日本診療放射線技師連盟



会員動向

2022年4月～9月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2021年度末集計	2,321	183	26	26	101
2022年 4月	2,354	32	8	4	3
2022年 5月	2,398	43	3	1	1
2022年 6月	2,431	39	1	4	3
2022年 7月	2,442	14	2	2	3
2022年 8月	2,463	21	1	1	0
2022年 9月	2,472	13	3	2	5

医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて
お仕事をご紹介致します。
医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させて頂きます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平 日 9:00 ~ 18:00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail:info@jmb88.co.jp URL:https://www.jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可:派13-301371 有料職業紹介事業許可:13-ユ-130023

News

10月号

日 時：2022年9月1日（木）
午後7時00分～8時15分
場 所：インターネット回線上
出席理事：麻生智彦、関 真一、野口幸作、江田哲男、
鈴木雄一、宇津野俊充、浅沼雅康、高野修彰、
竹安直行、市川篤志、小林隆幸、増田祥代、
渡辺靖志、原子 満、鮎川幸司、関谷 薫、
長谷川雅一、布川嘉信
出席監事：野田扇三郎、白木 尚
指名出席者：島田 諭（第2地区委員長）、上田万珠代（第4
地区委員長）、中田健太（第5地区委員長）、伊
佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第7地
区委員長）、大津元春（第8地区委員長）、西郷
洋子（第9地区委員長）、澤田恒久（第10地区
委員長）、名古安伸（第11地区委員長）、吉村
良（第12地区委員長）、宮谷勝巳（第14地区
委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青木 淳（総
務委員）、新川翔太（総務委員）
欠席理事：なし
欠席監事：なし
議 長：麻生智彦（会長）
司 会：野口幸作（副会長）
議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

会長挨拶

お疲れのところ理事会参加感謝する。夏休みの間も本会としては五役会、FRT研修会、サマーセミナーと順調に会務を行っている。明るいニュースとして、畦元先生が厚労省の政務官に任命された。またコロナウイルス感染症の対応でワクチンの注射、筋注を行う医師・看護師不足により、告示研修を修了した診療放射線技師に有事に限り筋注をさせることを視野にした検討が本格的に始まっているニュースがあった。五役会の際に詳細を報告事項で説明する。

理事会定数確認

出席：18名、欠席：0名

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

報告事項

1) 麻生 会長

- ・活動報告書に追加なし。
- ・五役会議の報告として会務の洗い出しを行っている。8月現在の会員数は2,463人、組織率38.6%であるが、50%に上げた3,000人の会員数を目標に掲げている。その他の検討としては会費を下げられるか、60歳以上の会費を免除するなどと、研修会の参加費用や会議費、税金の課題、報酬の範囲も含めて公認会計士の高山先

生や監事を含めて検討していきたい。また野口副会長、関副会長と理事の組織力アップ、プラッシュアップを行いたい。そういう中で野口副会長には定款諸規程に関する洗い出しや改訂を任せ、会費の見直しに関しては関副会長にお願いしている。

私の発案として放射線関連の相談委員会を特別委員会として設置して、しっかりと回答して会として報告していきたいと提案している。今後も理事会で説明しながら進めていきたいので役員の皆さんにはご理解いただきながら討論して良い会に作り上げていきたいと思う。

2) 副会長

関 副会長

- ・活動報告書に追加なし。

野口 副会長

- ・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木理事

- ・活動報告書に追加なし。

庶務：宇津野理事

- ・活動報告書に追加なし。

4) 専門部委員会報告

竹安直行 情報委員長：

ホームページを修正したので報告する。当会概要の情報公開に、厚生調査委員会とSR推進委員会の過去のアンケート結果を掲載した。また、各支部・地区紹

介とリンクを修正し見やすないようにした。

5) 各委員会報告

・活動報告書に追加なし。

6) 地区委員会報告

・活動報告書に追加なし。

7) その他報告

鈴木雄一 総務委員長：

MRIの安全に関するアンケートの結果を掲載用PDF資料として皆さんに配布している。また後援名義を承認したVERSUS研修会の報告書を配布したので確認いただきたい。

上田万珠代 第4地区委員長：

南関東FRT第7回研修会が8月20日に行われ、59名に参加をいただいた。研修会のアンケート結果に今後の会運営に関する貴重なご意見が多々あったので、ぜひ共有したいのですがいかがでしょうか。今後も皆さんにご協力をお願いしたい。

麻生智彦 会長：

上田委員長から私もアンケート結果の情報共有に関する意見を頂戴し、大内南関東地域理事に通した上で、JARTにお伺いを立てる。

議 事

1) 事業申請について

①2022年度 第4地区研修会

テーマ：若手技師間の交流会：若手技師の施設間での業務に関する話題等で交流を促進と、関心事項の「告示研修」について情報提供講演

日 時：2022年10月5日（水）18:30～20:00

場 所：Web開催

上田万珠代 第4地区委員長：

9月予定から10月5日に変更となり改めて事業申請することになったので承認お願いしたい。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

②第140回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催

テーマ：難しく考えていませんか？ ワークステーションを使いこなそう！

日 時：2022年10月14日（金）19:00～19:45

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

③第45回練馬まつり

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動。パネル展示・乳腺ファントム触診体験・放射線検査説明・医療被ばく相談

ム触診体験・放射線検査説明・医療被ばく相談

日 時：2022年10月16日（日）10:00～15:00

場 所：南町小・開進第二中・練馬総合運動場ほか
上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

④中央区健康福祉まつり 2022

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知識の普及・啓発活動。パネル展示・乳腺ファントム触診体験・放射線検査説明・医療被ばく相談

日 時：2022年10月23日（日）10:00～15:00

場 所：中央区福祉センター・子ども発達支援センター・教育センター・あかつき公園

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑤第22回合同学術講演会 Web開催

テーマ：防護と遮蔽をアップデート！

日 時：2022年11月5日（土）15:00～17:00

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑥第5地区荒川河川敷清掃

テーマ：荒川クリーンエイド2022

日 時：2022年11月6日（日）10:00～12:00

場 所：北区 荒川岩淵閑緑地

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑦第141回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催

テーマ：FFRctの現状と展望 -心臓CTで今何がわかるのか？ -

日 時：2022年11月9日（水）19:00～19:45

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑧2022年度 城西支部研修会

テーマ：タスクシフト -新しい診療放射線技師の姿-

日 時：2022年11月25日（金）19:00～20:30

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑨2022年度 城北支部研修会

テーマ：働きやすい職場環境を作るための生命の話 -助産師の立場より -

日 時：2022年11月26日（土）19:00～20:30

場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑩2022年度 第3地区研修会

テーマ：学ぼう！脳梗塞－各モダリティのアプローチ－
日 時：2023年2月3日（金）19:00～20:30
場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター
上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑪2022年度 第12地区研修会

テーマ：理学療法士に聞く リハビリと画像診断の関わり－脳卒中患者を中心には－
日 時：2023年2月17日（金）19:00～20:30
場 所：東京都診療放射線技師会 研修センター
上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

2) 第6回日本ヘルスケアダイバーシティ学会後援名義
申請について

鈴木雄一 総務委員長：

11月3日に一般社団法人日本ヘルスケアダイバーシティ学会が開催する学術大会の後援名義申請をいただいた。内容は添付資料の通り。過去5回開催されている。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

3) 消防訓練について

関 真一 副会長：

新体制となり議題とさせていただいた。来週に提出するので、届出書に誤字脱字があればメールにて教えていただきたい。また、コロナ禍となり「ネットで自衛消防訓練」がHPに掲載された。理事や地区委員長の皆さんにも、時間のある時に見ていただきたい。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

4) 消防計画変更について

関 真一 副会長：

消防計画変更届について、誤字脱字があればメールにて教えていただきたい。消防計画書については、以前から荒川消防署に提出している。内容の変更はないが、防火権原者である代表理事・会長が変更になり、緊急連絡先を書き換えた。研修センター利用の際には、非常口や避難所の確認をお願いする。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

5) 放射線相談委員会発足について

麻生智彦 会長：

一般の方から放射線の検査を受けた後の被ばくにつ

いてなどの、心配事を中心に問い合わせがある。会として回答をする上で、委員会としての回答を出していく必要性を考えていた。医療法改正もあり、医療用放射線に関する適正管理の通知もあった中で、各会員がどのように対応や管理をすれば良いかなどの全般的なものも含めて、会として動かしていくため特別委員会の発足をお願いする。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

6) 新入退会について

7月：新入会14名、転入2名、転出2名、退会3名

8月：新入会21名、転入1名、転出1名

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

城東支部委員会：

城東支部研修会の研修担当の株式会社エス・エム・エスから、TARTのHPにリンクを貼ってもらうのは可能か？と質問致しましたが、その後、いかがでしょうか。また、TARTのリンクを株式会社エス・エム・エスのHPに貼ることは問題ないでしょうか。

→鈴木雄一 総務委員長：

公益社団法人ということで、HPにある決まった団体のリンクを載せること、載せてもらうことは良くないと考える。現在もTARTのHPにどの団体のリンクも載せていない。今回は辞退をしていただきたい。

名古安伸 第11地区委員長：

個人情報保護規程に関する議事がないのはなぜか。

→鈴木雄一 総務委員長：

事情により、今回の理事会の議事から取り下げた。

詳細は野口副会長より説明していただく。

野口幸作 副会長：

7月の理事会において、作成した個人情報保護規程案を皆さんにご確認いただき、ご意見などをいただきようお願いした。当初、9月の本理事会で承認をいただく段取りであった。先日の専門部でも検討を行い、資料で配布した赤字の部分を修正した。修正した部分を皆さんに再度ご確認いただきたい。今後の運用にあたって、取り決めを作成した上で10月の理事会に提示し、ご審議をいただきたいと考えている。7月の理事会から段取りが変更となってしまったことはお詫び申し上げたい。

鈴木雄一 総務委員長：

規程に関してご質問などがある場合は五役会（9/21）

までご連絡をいただき、専門部で再修正案を検討し、皆さまに資料を配布し10月の理事会で審議を行いたいと考えている。

連絡事項

宇津野俊充 庶務委員長：

事業申請が数多く承認されたが、依頼状が必要な場合は隨時ご連絡をいただきたい。

高野修彰 渉外委員長：

日本診療放射線技師会から永年勤続表彰の推薦依頼を受けている。勤続30年表彰に該当する方には既に案内を発送している。以前に表彰に該当したが辞退された方には案内を発送していないので、身近にいたら渉外委員会にご連絡をいただきたい。

江田哲男 厚生調査委員長：

厚生調査委員会では以前より小さなボランティア活動として、使用済切手の収集を行っていた。新体制となった契機として、各地区の会員の方々にこの活動についてご理解をいただき、広報をしていただきたいと考えている。収集方法に関しては、10月号の会誌に掲載されるので参照いただきたい。皆さまのご協力をお願いしたい。

浅沼雅康 編集委員長：

会誌掲載における各委員長紹介の原稿に関して、締め切りが今月末となるのでご協力をお願いしたい。顔写真は原稿とは別のファイルで送付をいただきたい。また東放見聞録の原稿に関して、各地区の担当月を割り振ったが、変更は可能ですので隨時ご連絡をいただきたい。

野口幸作 副会長：

定款諸規程委員会に関して、新たな体制として人員を刷新し再活動する。各支部で1名選出し、10月の理事会で承認したいと考えている。専門部委員会までに各支部より推薦いただきたいのでご協力をお願いしたい。

また、各地区や支部のご意見を反映し、さらに活性化を図りたいと考えているので、何か相談などがございましたら隨時ご連絡をいただきたい。

鮎川幸司 第13地区委員長：

先日、管理士の資格の更新があったのだが、健康祭

における放射線被ばくなどの啓発活動によって更新ポイントが付与されると規定されている。練馬まつりなどに参加した際にポイントを付与する証明書等は発行していただけるのでしょうか。発行していただけるのであれば、地区会員などの健康祭参加の促進につながると思うのですがいかがでしょうか。

麻生智彦 会長：

すぐに回答はできないので、ポイント付与ができるのか確認し、討議した上で今後回答したい。

鈴木雄一 総務委員長：

役員研修会でも申し上げたが、事業申請等のファイル名を統一して送付していただきたい。また、Wordファイルの拡張子を最新の.docxで保存していただくようお願いしたい。この度、城北支部研修会と城西支部研修会の日時が重複する事態が生じたが、今後は事業申請や研修センター使用願いを受理した時点で予定表に記載したいのですがいかがでしょうか。

浅沼雅康 編集委員長：

より早い時期に日時の重複を把握できるのであれば、事業申請を受理した時点で予定表に記載するべきであると考える。日程や講師の調整に関しても円滑に行える筈である。

鈴木雄一 総務委員長：

今後は事業予定表の更新が頻繁になると予想されるが、ご理解をいただきたい。

今後の予定について（総務委員会）

鈴木雄一 総務委員長：

9月16・17・18日に第38回日本診療放射線技師学術大会が開催される。Web開催も可能なのでご参加をお願いしたい。また、10月25日に中間監査が行われる。上半期の4月1日から9月30日までの委員会や事業申請および事業報告が対象となるので、早めに提出していただきようご協力をお願いしたい。12月3日に第9回理事会および役員研修会が予定されているが、新型コロナウイルスや諸事情によりこの日に開催はできない状況である。開催日時が正式に決定しましたら、早急にご連絡差し上げたい。

以上

東 放 見 聞 錄

おでんの具材は何を入れますか？

秋色いよいよ深まり、おでんの季節となってまいりました。

「おでん」とは元々、田楽を意味する女房言葉であります。田楽、もしくは味噌田楽は室町時代に出現した料理で、種を串刺しにして焼いた「焼き田楽」のほか、種を茹でた「煮込み田楽」がありました。江戸時代になって「おでん」は「煮込み田楽」を指すようになり、「田楽」は「焼き田楽」を指すようになったそうです。（ウィキペディア）興味深い内容ですね。

さて皆さまはおでんの具材には何を入れますか？「煮込み田楽」でありますので美味しいとおもえば何を入れてもいいとおもいます。

参考までに我が家のおでんの内容を私の好きなランキングと共に紹介させていただきます。1位ちくわぶ。2位はんぺん、3位大根、4位餅入り巾着、5位たまご、6位こんにゃく、7位ちくわ、8位さつま揚げ、9位つみれ、10位昆布です。

我が家ではこの10種類が基本のラインナップとなります。いたってあり当たりな内容であり面白みに欠けるかとはおもいますが今のところベストな内容です。

私は幼少期を富山県で過ごし高校のときに東京にきました。東京に来てセブンイレブンで初めてちくわぶを食べたときの感動は今でも忘れられません。それからは大好物となりおでんには欠かせない具材となっています。

他にもよく聞く内容として東北は糸こんにゃく、しらたき、静岡は黒はんぺん、西日本は牛すじが有名ですよね。ウインナー、ロールキャベツ等も聞いたことがあります。

皆さまの頭の中にもさまざまなおでんの具材が浮かんできていることとおもいます。もしも今晚の献立が決まっていないようなら是非とも熱爛と共におでんを召し上がってみてはいかがでしょうか。

バーボン

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

2022年度

1. 学術研修会

第23回メディカルマネジメント研修会	未定
☆第20回ウインターセミナー ハイブリッド開催	2023年1月28日(土)

2. 生涯教育

第71回きめこまかな生涯教育	2023年3月
----------------	---------

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第141回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2022年11月9日(水)
第142回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2022年12月12日(月)
第143回日暮里塾ワンコインセミナー Web開催	2023年1月11日(水)

☆4. 第22回東放技・東京部会合同学術講演会

2022年11月5日(土)

5. 集中講習会

第13回MRI集中講習会	未定
--------------	----

☆6. 支部研修会

城西支部研修会 ハイブリッド開催	2022年11月25日(金)
------------------	----------------

城北支部研修会 ハイブリッド開催	2022年11月26日(土)
------------------	----------------

城南・多摩支部研修会	未定
------------	----

7. 地区研修会

第3地区研修会	2023年2月3日(金)
---------	--------------

第16地区研修会 ハイブリッド開催	2023年2月10日(金)
-------------------	---------------

第12地区研修会 Web開催	2023年2月17日(金)
----------------	---------------

8. 専門部委員会研修会

第17回ペイシェントケア学術大会	2023年2月4日(土)
------------------	--------------

災害対策研修会 Web開催	2023年3月4日(土)
---------------	--------------

9. 地球環境保全活動

荒川河川敷清掃活動	2022年11月6日(日)
-----------	---------------

10. 東放技参加 行政祭り等

OTAふれあいフェスタ	2022年11月5日(土)～6日(日)
-------------	---------------------

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

Canon



Introducing our new approach to AI in healthcare

AIテクノロジーを活用した、新しい医療価値の創出——。その世界の起点を
私たちは変わることなく、尊い「いのち」への貢献であると考えています。

一人ひとりの患者さんのペーシェント・ジャーニー。
さまざまなシーンで、よりパーソナライズされた高精度な診断を支えるのは、高精度データです。

高精細検出器をはじめとする独自技術を、機械学習・深層学習の技術と融合させる。
私たちのアプローチから生まれたソリューションはすでに、診断の「質」の向上、CTにおける被ばく量の低減など、新たな医療の世界をかたちづくっています。

<Altivity>は、キヤノンメディカルシステムズのAIソリューション・ブランドです。

Z000023-08

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

nihon

medi+physics

処方箋医薬品[※] 保険適用
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、虚血性心疾患診断薬、てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注
放射性医薬品基準フルデオキシグルコース(¹⁸F)注射液

処方箋医薬品[※]
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、筋肉)診断薬

塩化タリウム(201TI)注NMP
日本薬局方塩化タリウム(201TI)注射液

処方箋医薬品[※] 薬価基準収載
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬・炎症性病変診断薬

ケン酸ガリウム(67Ga)注NMP
日本薬局方ケン酸ガリウム(67Ga)注射液

処方箋医薬品[※] 薬価基準収載
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注
放射性医薬品基準ヒドロキシメレンジホスホン酸テクネチウム(99mTc)注射液

■ 効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

資料請求先
〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号
電話 0120-07-6941
製品に関するお問い合わせ先
<http://www.nmp.co.jp> 2016年3月改訂

[※]:登録商標
注意:医師等の処方箋により使用すること
弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトでSPECT・PET検査について紹介しています。

新たな一歩を、
ともに



富士フィルムヘルスケア 始動

2021年3月31日の富士フィルム株式会社への事業譲渡により、

日立製作所の画像診断関連事業は、

「富士フィルムヘルスケア株式会社」として

新たにスタートいたしました。

長年お客様と共に培ってきた技術と

富士フィルムグループ各社との連携により

幅広いラインナップの製品、ソリューション、メンテナンスを提供します。

大胆な発想と果敢な挑戦により、
医療の進化に貢献します。

富士フィルムヘルスケア株式会社

microSTAR ii

medical dosimetry system

nanoDot線量計を測定するために設計されたポータブルリーダーです。
 nanoDot線量計はX線画像に写らないため、
 放射線治療や診断時の患者線量の評価に適した小型OSL線量計です。



nanoDot線量計



- 外形寸法 W10×H10×D2mm
- 測定範囲 10 μGy~10Gy
- エネルギー範囲 5keV~20MeV

 長瀬ランダウア株式会社

本社/〒300-2686 茨城県つくば市諏訪C22街区1 TEL.029-839-3322
大阪営業所/〒550-8668 大阪市西区新町1丁目1番17号 TEL.06-6535-2675
ホームページアドレス <https://www.nagase-landauer.co.jp>

公益社団法人東京都診療放射線技師会 研修会等申込書

研修会名	第 回	
開催日	令和 年 月 日() ~ 月 日()	
会員/非会員 (必須)	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 一般 ※ 日放技会員番号(必須) [] <input type="checkbox"/> 新卒かつ新入会の方はチェック	
所属地区	第 地区 または 東京都以外 [] 県	
ふりがな		
氏名		
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 施設 ⇒ 施設名 []	
	TEL (必須)	
	FAX	
	メール (PCアドレス)	
備考		

FAX 03-3806-7724
公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所

Postscript

残 念過ぎる！何というか、悲しいと思うようなかなあという感覚です。現在は、探りを入れて新たな宿を探すジブシな状態です。

なんの話かというと、ラジオ番組のお話です。ここ15年くらい通勤時間はラジオを聞いて過ごしております。BGMとしての音楽はもとより、日々の社会情勢やニュース、天気予報に渋滞・運行情報、近隣のイベント情報が取得でき非常に便利なツール、それがラジオです。そして、パーソナリティとリスナーの声が大きく反映し、番組個々の彩を作るのが最大の魅力です。TV黄金世代に育った私は、新譜から80年代の楽曲まで網羅するラジオを聴きながらリスナーの完成度の低い投稿を聞くのはとても心地よい時間となっています。

行きはFM NACK5 79.5MHz(エフエムナックファイブ)の“NACK5時ラジ”⇒“Good Luck! Morning!”、帰りはFM J-WAVE 81.3MHzの“GROOVE LINE”を聴いております、おりました、9月までは。GROOVE LINEはピストン西沢さんが、パーソナリティとして1998年4月から約25年続けていた番組(途中で番組名変更有)で、関東地区聴取率1位のJ-WAVEの中でも、1番の人気番組で関東地区の同時間帯の聴取率も1位

を獲得した、ラジオを流している飲食店などや自営業の界隈では、非常に認知度のある番組&パーソナリティです。最近流行の爽やか軽い系のラジオパーソナリティとちょっと違って、昔ながら?のちょっとめちゃくちゃな(バブル当時な)感じで、クラブDJでもあるので、毎回即興であらゆるジャンルの楽曲のDJミックスを披露するなど、私の年齢的にはある意味合うパーソナリティ&リスナーの番組でした。

そんなお気に入りの番組が9月に終了となりました。本人は明言を避けましたが、制作側が時代に合わなくなってきたと判断したようです。確かに、ここ数年は勢いというかなんというか、スペッてる?感じのコーナーも多くなっていまして、スポンサー側への忖度や社会情勢を鑑みての規制により、やりたいことができないんだろうなあと推測していました。本人も随分あらがってはいましたが。

30代のころは世界のど真ん中って感じで全く思いもしませんでしたが、40・50代ってのは、そろそろ次の居場所へ移る?作る?段階なのかなあとひとラジオ番組の終焉を聴いて、しみじみ考える今日この頃です。

筋肉スグル

■ 広告掲載社

富士フィルムメディカル(株)
コニカミノルタジャパン(株)
富士フィルムヘルスケア(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
(株)ジャパン・メディカル・プランチ
日本メジフィジックス(株)
長瀬ランダウア(株)
トーテック アメニティ(株)

東京放射線 第69巻 第10号

令和4年10月25日 印刷 (毎月1回1日発行)

令和4年11月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行 公益社団法人東京都診療放射線技師会

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <https://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月曜～金曜 9時30分～17時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません

TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一